

| | | | |
|--------------------------------|--|---------|---|
| 1. 科目名 (単位数) | 精神保健福祉制度論 (2 単位) | 3. 科目番号 | SCMP2128 |
| 2. 授業担当教員 | 三野 宏治 | | SPMP2428 |
| 4. 授業形態 | 講義、課題の発表 | 5. 開講学期 | 秋期 |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | |
| 7. 講義概要 | 精神障害者に関する法律の体系についての理解から始まり、精神障害者の医療に関する制度 (精神保健福祉法の概要及び医療観察法の概要と精神保健福祉士の役割、精神障害者の医療に関する課題)、精神障害者の生活支援に関する制度 (相談支援制度、居住支援制度、就労支援制度などと精神保健福祉士の役割並びに精神障害者の生活支援制度に関する課題)、精神障害者の経済的支援に関する制度 (生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、低所得者対策等諸制度と精神保健福祉士の役割について、及び精神障害者の経済的支援制度に関する課題) について理解することを目的とする。 | | |
| 8. 学習目標 | 以下について理解し、説明できるようになることを求める。 ①精神障害者に関する法制度の体系について理解する。 ②精神保健福祉法、医療観察法等の医療に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ③生活支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ④生活保護制度や生活困窮者自立支援制度等の経済的支援に関する制度の概要と課題、制度に規定されている精神保健福祉士の役割について理解する。 ⑤障害者に関する法制度を適切に活用でき、法制度の限界と課題について考えることができる。 | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポート 課題 | 割り当てられた範囲について調査及びディスカッションを行い、レポート等を作成・提出及び発表をする。 | | |
| 10. 教科書・参考書・ 教材 | 【教科書】 一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟 編 『最新 精神保健福祉士養成講座4 精神保健福祉制度論』中央法規出版。 【参考書】 必要に応じて授業の中で通知する。 | | |
| 11. 成績評価の規準と 評定の方法 | ○成績評価の規準 5つの学習目標について理解し、説明することができたか。(知識・理解) 5つの学習目標について思考し、考察を深めることができたか。(思考・判断・実践) 5つの学習目標について関心を深め、意欲的に取り組むことができたか。(関心・意欲・態度) ○評定の方法 1 授業への積極的参加 総合点の30% 2 課題提出・発表 総合点の30% 3 期末試験 総合点の40% | | |
| 12. 受講生への メッセージ | 初回授業で受講ルールの詳細を説明する。受講希望者は必ず第1回の授業に出席すること。 精神保健福祉士の仕事の特徴は、クライアントのニーズや課題の解決を実社会にて行うことにある。そして、その課題解決には制度を利用し活用する。したがって、精神保健福祉法をはじめとする諸制度の理解は、精神保健福祉士として活動するための必須要件となるため、積極的な学習を期待します。 | | |
| 13. オフィスアワー | 授業の中で通知する。 | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | |
| 第1回 | オリエンテーション 授業概要について | 事前学習 | シラバス、教科書の通読 |
| | | 事後学習 | 講義内容をまとめる |
| 第2回 | 精神障害者に関する制度の体系および精神障害者に関する制度の成立過程とその特徴 | 事前学習 | 教科書 pp. 2～26 を読み、精神障害者に関する制度の体系について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 2～26 を読み、精神障害者に関する制度の成立過程に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第3回 | 精神障害者に関する制度活用の流れの理解と精神保健福祉法の概要と精神保健福祉士の役割 | 事前学習 | 教科書 pp. 27～52 を読み、精神障害者に関する制度活用の流れの理解と精神保健福祉法の概要と精神保健福祉士の役割の主な内容について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 27～52 を読み、精神障害者に関する制度活用の流れの理解と精神保健福祉法の概要と精神保健福祉士の役割に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第4回 | 精神医療がかかわりをもつ施策について | 事前学習 | 教科書 pp. 53～66 を読み、精神医療がかかわりをもつ施策について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 53～66 を読み、精神医療がかかわりをもつ施策に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |

| | | | |
|------|-------------------------------------|------|---|
| 第5回 | 医療観察法の概要と精神保健福祉士の役割の理解 | 事前学習 | 教科書 pp. 68～79 を読み、医療観察法の概要と精神保健福祉士の役割について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 68～79 を読み、医療観察法の概要と精神保健福祉士の役割に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第6回 | 精神障害者の医療と関連する施策 | 事前学習 | 教科書 pp. 54～65 を読み、精神障害者の生活と人権について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 80～94 を読み、精神障害者の医療と関連する施策に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第7回 | 生活支援の基本的な考え方 | 事前学習 | 教科書 pp. 96～110 を読み、生活支援の基本的な考え方について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 96～110 を読み、生活支援の基本的な考え方に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第8回 | 相談支援制度の理解 | 事前学習 | 教科書 pp. 111～127 を読み、相談支援制度について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 111～127 を読み、相談支援制度に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第9回 | 居住支援制度および就労支援制度についての理解 | 事前学習 | 教科書 pp. 128～159 を読み、居住支援制度および就労支援制度について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 128～159 を読み、居住支援制度および就労支援制度に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第10回 | 精神障害者の暮らしに果たす経済的支援の意義と役割について理解する | 事前学習 | 教科書 pp. 160～172 を読み、精神障害者の暮らしに果たす経済的支援について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 160～172 を読み、精神障害者の暮らしに果たす経済的支援に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第11回 | 精神障害者の経済的支援 ① 所得保障にかかわる経済的支援 | 事前学習 | 教科書 pp. 173～186 を読み、所得保障にかかわる経済的支援について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 173～186 を読み、所得保障にかかわる経済的支援に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第12回 | 精神障害者の経済的支援 ② 経済的負担の軽減 | 事前学習 | 教科書 pp. 187～200 を読み、経済的負担の軽減について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 187～200 を読み、経済的負担の軽減に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第13回 | 生活困窮と生活保護について および生活困窮者自立支援制度についての理解 | 事前学習 | 教科書 pp. 202～226 を読み、生活困窮と生活保護および生活困窮者自立支援制度についての理解について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 202～226 を読み、生活困窮と生活保護および生活困窮者自立支援制度に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第14回 | 低所得者対策について理解 | 事前学習 | 教科書 pp. 227～236 を読み、低所得者対策について調べる。 |
| | | 事後学習 | 教科書 pp. 227～236 を読み、低所得者対策に関する国試過去問を解いて理解を深める。 |
| 第15回 | まとめ | 事前学習 | これまでの学習内容について配布資料やノート等を見直し、理解不足な点がないか調べる。 |
| | | 事後学習 | これまでの学習内容について配布資料やノート等を見直し、理解不足な点がないか確認する。 |
| 期末試験 | | | |